

新たな年度を迎えて

謹んで地震災害のお見舞いを申し上げます。この度の大規模地震により、被害を受けられました皆様に心よりお見舞い申し上げます。皆様の安全と1日も早い復興をお祈り申し上げます。



代表取締役社長 吉田治伸

東日本大震災では甚大な被害がありました。被災者の方々の事を思うと気の毒でありませんが、また新しい期が始まりました。少し遅れましたが期首の挨拶をさせていただきます。記念すべき55期の成績は、増収増益と過去最高の成績を記録いたしました。誠にありがとうございます。また、4月には、100人を超える社員の方が入社され、多くの現場でコニックスのサービスが提供できると心から喜ぶと共に、皆さま方のご尽力には、心から敬意を表します。

しかしながら、この成績を手放して喜べないのは、この4月には多くの施設の閉鎖や消滅も、大変多く存在した事であります。やはり、今年もまた、「**今年、手を抜いたら、えらいことになる**」を予感させるものです。

お客様が当社を、選んで頂ける理由は、「**我々が行うサービスを接したお客様が「感動」を感じていただく事**」に他ならないと確信しております。しかしながら、その「感動」のサービスには、**働く皆様方の「満足」**があってはじめて生まれるものなのであります。

私が入社して以来16年、3K(きつい、汚い、きけん)の代表格のような当業界にも「**ヒマラヤほどのやりがいがある**」と思い頑張ってきました。クレドにある様、当社の仕事を通じて得られる、「**出会い」「友情」「成長**」そして「**ありがとう**」こそが、当社の存在意義であるという事は今年も同じ「**思い**」です。

今期もまたお客様、社員の皆さん、会社が少しずつ幸福になる事と仕事を通じて地域の発展に寄与できることを心から祈願いたすとともに、誠心誠意努力するとお誓い申し上げます。